

アジアの学

アジアを知れば世界が見える



2026年
10月17日 土曜日
ハイブリッド開催

【会場】東京大学東洋文化研究所3階 大会議室

東京都文京区本郷7-3-1
【交通】本郷3丁目駅(地下鉄 丸ノ内線 徒歩8分/大江戸線 徒歩6分)

午前の部 10:00開場/10:30~12:00

『東医宝鑑』からみる 朝鮮王朝時代の薬用植物

朝鮮王朝(1392~1910)時代、朝鮮では独自の医薬と中国医薬、それぞれの探究が行われました。その集大成が、許浚『東医宝鑑』(1613刊)です。本講演では『東医宝鑑』の成り立ちをみながら、『東医宝鑑』にみえる薬用植物について紹介します。



辻 大和 准教授
(東アジア第一研究部門)

受講
無料

午後の部 13:30開場/14:00~15:30

宋代科学と士大夫社会

中国宋代(960~1279)は、文官採用試験を通過した科挙官僚が政治・文化の中心を担った最初の時代です。学歴社会の原点とも言える苛烈な競争は、社会に何をもたらしたのか。科挙制度とそこに生きた士大夫の姿を通して、宋代に現れた新たな社会についてお話します。



梅村 尚樹 准教授
(東アジア第一研究部門)

■応募方法

- 1 Zoomウェビナー参加ご希望の場合
申し込みフォームから送信してください。(10月6日(火) 締切)
- 2 直接会場参加ご希望の場合
ハガキまたはメールに住所・氏名・メールアドレス、電話番号、職業、年齢、参加人数(1応募につき2名まで)、「午前の部」、「午後の部」、「両方」をご記入ください。(9月18日(金) 消印有効 会場参加は、抽選になります)

※個人情報、東洋文化研究所公開講座のみに使用します。

■問い合わせ・申込先

東京大学東洋文化研究所 公開講座係

[E-mail] koza@ioc.u-tokyo.ac.jp

[URL] <https://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/sympo/2026/>

東洋文化研究所



フェス
国立大学2026



申し込みフォーム



ホームページ